

博物館、名所と旧跡

リスボンとその周辺地方

Lisboa

Pavilhão do Conhecimento - Ciência Viva

住所： Parque das Nações - Alameda dos Oceanos, Lote 2.10.01
1990-223 Lisboa

電話： +351 21 891 71 00 ファックス： +351 21 891 71 71

Eメール: info@pavconhecimento.pt ウェブサイト：
<http://www.pavconhecimento.pt>

バリアフリー案内:

[fieldmaaccessoparadeficientes](#);

特色とサービス:

ショップ;

知識のパビリオン 生きている科学は、知識を深め、技術および科学に纏わる文化を普及させる目標に向けて創設された対話型博物館です。この目標を達成するために、来館者が、リラックスできる、楽しい雰囲気の中で様々なテーマについて活発に探求できるよう、これまで多様な展示と活動が設定されてきました。

この博物館のある建物は、建築家ジョアン・ルイス・カリーリョ・ダ・グラサ (João Luís Carrilho da Graça) により、1998年ポルトガル・リスボン万博 (Expo '98) で海の知識 パビリオン (Pavilhão do Conhecimento dos Mares) として使用されるよう設計され、そのイベントでは来場者数の最も多い会場の1つとなりました。この作品で、カリーリョ・ダ・グラサは1999年バルセロナFAD賞の審査委員賞 (Grande Prémio do Júri) を受賞しました。1つの空間に単純さと複雑さとを取り合わせるといふ、彼の建築設計の水準の高さが認められたのです。

建築家自身によれば、パビリオンの全体的な設計 巨大な石塊と彼は描写しています は、1つは垂直、他方は水平な2つの構造を組み合わせた結果であるそうです。ただし垂直のコンポーネントは地面に直接定置されていますが、水平のものはそうではありません。建築の見地からは、形状と建築様式の組み合わせにより将来の耐久性をも意味する建物ができるのだそうですが、耐久性は建築にとって時代を超越した基本概念の1つなのです。

科学と知識

アゾレス諸島

Ilha do Pico

Centro de Artes e de Ciências do Mar

住所：Rua do Castelo 9930-138 Lajes do Pico

電話：+351 292 679 330 ファックス：+351 292 679 337

Eメール: cacmsibil@sapo.pt ウェブサイト: <http://cm-lajesdopico.pt/equipamentos/centro-de-artes-e-de-ciencias-do-mar>

特色とサービス:

ショップ; バー;

バリアフリー案内:

fieldmaacessoparadeficientes;

このセンターは、旧SIBILの鯨工場であった建物の中にあります。かつては鯨を含む大型の海洋性哺乳類を油と粉末に加工する産業施設だったのです。使用されなくなったのは1980年代初期ですが、2005年から2007年にかけてこのSIBEL建造物はラジェス・ドゥ・ピコ自治体評議会 (Município das Lajes do Pico) により修復されました。

このセンターの現段階では、来館者は工場設備の常設展示、また工場と、大型鯨類の生物学および環境学的研究に関するマルチメディア展示を見ることができます。またこのセンターは来場者向けに、広範囲で多様な技術/芸術的また文化的イベントの主催や、2、3のとても面白い教育的活動も実施しています。年中無休で開館、売店、バー、屋外レジャー・エリアがそれぞれ1つ併設されています。

このセンターの第2段階では、海洋科学センター (Núcleo de Ciências Marinhas) も開設の予定、こちらは応用研究向けで、アゾレス大学 (Universidade dos Açores) から学問的支援を受けることになります。

ラジェス・ドゥ・ピコ自治体評議会が所有するこのセンターの運営は、自治体関連会社であるCULTURPICOが担当しています。

アルガルヴェ

Faro

Centro de Ciência Viva do Algarve

住所：Rua Comandante Francisco Manuel 8000-250 Faro

電話：+351 289 890 920 ファックス：+351 289 890 929

Eメール: info@ccvalg.pt ウェブサイト: <http://www.ccvalg.pt>

時刻表:

;

特色とサービス:

ショップ;

バリアフリー案内:

fieldmaacessoparadeficientes;

アル加维生活科学中心与西亚法莫撒和大西洋毗邻，其展览主题主要是关于海洋。今天的海底有多老？为什么地球会晃动？海是什么颜色？海水为什么是咸的吗？海浪是如何形成的？珊瑚是一种动物、植物或矿物？这些问题以及其他许许多多的问题你都可以在“萨尔和他的朋友们”这样一个教育冒险中得到答案，并了解海洋本质和其生物多样性。

在展区的正中心，游客还可以利用Cyber Café网吧上网搜索信息，同时观察邻近的珊瑚礁水族馆里的生物。还有一个多用途的区域，那里有很多科学事件，它可以用作工作室、实验室或生日聚会的场所。在这里你可以体验神奇的电流、“解开”DNA、用太阳能做饭、跟随光的路径、用放大镜探索世界或靠感觉去冒险等许多其他的活动。

该中心还有一个温室实验室，在其屋顶露台会定期举行天文学活动，另有一个空间可用于聊天交流或小型展览。

アレンテージョ

Estremoz

Centro Ciência Viva de Estremoz

住所：Espaço Ciência - Convento das Maltezas7100-513 Estremoz

电话：+351 268 334 285 ファックス：+351 268 339 048

Eメール: ccvestremoz@uevora.pt ウェブサイト：

<http://www.estremoz.cienciaviva.pt>

時刻表:

火～金:午前10時～午後6時。週末:午前10時～午後6時。休:月、祝。;

エストレモス科学センターへようこそ。

科学センターとは何でしょうか？

それは、科学と技術が実験室の壁を打ち破り、見学者に接近する場所です。また、展示に触れることが可能な場所です。触れて、試して、遊んで、発見することが、見学全体を通じて必須の要素となります。

科学センターの活動は？

エストレモス科学センターでは、私たちの暮らす場所のしくみを学びます。...それは地球。すべての現象がつながりをもつ驚くべき惑星です。

少し歴史を振り返ってみましょう...

現在、科学は主に大学や研究所で行われていますが、かつては修道院が単なる礼拝の場ではなく、知の殿堂の役割も果たした時代がありました。こうした古い建築物を、新しい需要に合わせて再利用しようではありませんか？15世紀、マルテザス修道院 (Convento das Maltezas) の建築が開始されたとき、ここが21世紀初めにエストレモス科学センターになるとは予想できなかったでしょう。

当センターの研究対象...

地球と呼ばれるひとつのシステム。地球が特別な理由は何でしょう？

地球はどのようにしてできたのでしょうか？

地球はどのように進化したのでしょうか？

地球はどこへ向かっているのでしょうか？五感を研ぎ澄ましましょう；

私たちの感覚は、地質学的過程の大半を理解する準備ができていますでしょうか？

宇宙の中の地球；私たちの惑星を知ること。身近な地球。その秘密を探りましょう。

外部エネルギー；太陽の存在は日焼けのためだけではありません。洪水、干ばつ、氷結、さらには石灰、粘土、そして...期待通り、生命。

内部エネルギー；地球の心臓。地震、火山...単なる災害なのでしょうか、それとも活発な地球の鼓動なのでしょうか？

海のロヴィン(Rovin dos Mares)；深海への旅...海の秘密を探る手段は？

大理石；アレンテージョ地方 (Alentejo) に大理石が存在する理由は？

こうした岩石はどのように生成されたのでしょうか？調査方法は？

何に役立つのでしょうか？

進化；DNA分子から地球上の生命体の進化へ...変わりゆく惑星への答え。

展示から実験室でのアクティビティを含む実地見学；エストレモス科学センターをさまざまな方法で活用し、ユニークな見学にしましょう！

Grândola

Centro Ciência Viva do Lousal - Mina de Ciência

住所： Avenida Frédéric Velge - Lousal7570-006 Lousal

電話： +351 269 750 520 / 522 ファックス： +351 269 508 160

Eメール: info@lousalcienciaviva.pt ウェブサイト：

<http://www.lousal.cienciaviva.pt>

特色とサービス:

バー;

このセンターは採掘作業関連の、地質事務所や石油貯蔵室、時間管理室、ランタン室、フロント・アタッチメント室、そして浴場のあった建造物に建設されました。

かつて1934年から1992年まではラウザル鉱業団地 (Complexo mineiro do Lousal) は活動していたのですが、数年の活動停止期間の後、工業考古学関連のみでの役割を演じるべく、活動を再開したのです。建物は科学技術の普及のためのスペースとして機能するよう改築され、今日、実際様々な機能を提供しています：展示、対話型の展示、仮想鉱山、演習室、サイバーカフェ、講堂、レクリエーション・スペース、そして展望台です。

ポルトと北部地方

Espinho

Planetário de Espinho

住所： Centro Multimeios Espinho Avenida. 24, nº 800 - 4500-202

Espinho

電話： +351 227 331 190 ファックス： +351 227 331 191

Eメール: planetario@multimeios.pt ウェブサイト：

<http://www.planetarioespinho.pt>

特色とサービス:

ショップ; バー;

アクセス:

屋外駐車場; バス; 鉄道駅;

バリアフリー案内:

車椅子用通路の設備; 入口へのバリアフリー経路: 全部; バリアフリー入口:

全部; 特別なお手伝いが必要な方の受付エリア;

建物内のバリアフリー通路: 全部; バリアフリーのエリア/サービス: 店舗,

バー/カフェ, 身体障害者用設備, 中庭, ホール; バリアフリー情報:

案内板;

Santa Maria da Feira

Visionarium - Centro de Ciência do Europarque

住所： 4520-153 Santa Maria da Feira

電話： +351 256 370 607/9 ファックス： +351 256 370 608

Eメール: info.visionarium@insizium.com ウェブサイト：

<http://www.visionarium.pt>

特色とサービス:

ショップ; バー;

バリアフリー案内:

fieldmaaccessoparadeficientes;

ヴィジョンナリウムで私たちは、科学の冒険にふさわしい感動と体験の宇宙に足を踏み入れるよう、促されます。私たちは最新の様々なテクノロ

ジーを駆使して、知覚と知識を刺激する旅に出るのです。

まずはじめに、大発見時代（大航海時代）のポルトガル人航海士たちの冒険を再体験する、マルチメディアショーが用意されています。エンリケ航海王子、ヴァスコ・ダ・ガマ、フェルディナンド・マゼランのように、ただし彼らとは異なるテクノロジーを使って、地球、物質、宇宙、生命、情報というテーマに沿った5つの壮大な発見の旅に出発するのです。

しかし、この旅はヴィジオナリウムの中に限られたものではありません。2つあるエクスペリメンタリオス（Experimentarios）の両方で、5つの常設展示室で紹介されている科学の原理を実際に証明してみることになります。実験室（Laboratorium）では生物学、微生物学、生化学、化学、そして環境学（エコロジー）の実験を活発に行うよう励まされます。特別展示室（Sala de Exposições Temporárias）では、世界各地のさまざまな科学的視点を知ることができます。

建物の周囲の庭を散歩することもでき、そこは専ら科学的なゲームを楽しむためのスペースですが、水車を見たり、実際の8,700万分の1の太陽系モデルの中を歩いてみるのもよいでしょう。

ポルトガル中部地方

Coimbra

Museu da Ciência - Universidade de Coimbra

住所：Laboratorio Chimico Largo Marquês de Pombal 3000-272 Coimbra

電話：+351 239 85 43 50 ファックス：+351 239 85 43 59

Eメール：geral@museudaciencia.org ウェブサイト：

<http://www.museudaciencia.org>

リスボンとその周辺地方

Lisboa

Museu Nacional de História Natural e da Ciência

住所：Rua da Escola Politécnica, 56-581250-102 Lisboa

電話：+351 21 392 18 08

Eメール：geral@museus.ulisboa.pt ウェブサイト：

<http://www.museus.ulisboa.pt>

特色とサービス：

ショップ；バー；

アクセス：

バス；地下鉄；

支払い：

クレジットカード利用可；

バリアフリー案内：

車椅子用通路の設備；入口へのバリアフリー経路：一部；バリアフリー入口：一部；特別なお手伝いが必要な方の受付エリア；

建物内のバリアフリー通路：一部；バリアフリーのエリア／サービス：店舗、バー／カフェ、身体障害者用設備；支援スキル：視覚障害、聴覚障害、

運動障害、精神障害；

Planetário Calouste Gulbenkian - Centro de Ciência Viva

住所：Praça do Império 1400-206 Lisboa

電話：+351 21 362 00 02 / 912 000 949 ファックス：+351 21 363 60 05

Eメール：planetario@marinha.pt ウェブサイト：

<http://planetario.online.pt>

Parque Ecológico de Monsanto

住所：Estrada do Barcal - Monte das Perdizes 1500-068 Lisboa

電話：+351 217 710 870 ファックス：+351 217 710 873

Eメール：dmaev.dm@cm-lisboa.pt ウェブサイト：

<http://www.cm-lisboa.pt/en/living-in/environment/monsanto-forest-park>

時刻表：

冬季：火～土：午前9時半～午後5時；

日：午後2時～午後5時。夏季：火～土：午前9時半～午後6時；

日：午後2時～午後6時。休：月；

この公園はリスボン（Lisboa）中心部で最も広い緑地帯です。その面積が約1,000ヘクタールもある、樹木に溢れる敷地です。公園内のリスボン・キャンプ場には、2ヶ所の複合スポーツエリア、ミニゴルフコース、テニスコート（2面）、サンルームとテラス付きのプール、休憩所、および競技場があります。

公園内にはエスパソ・モンサント解説センター（Centro de Interpretação do Espaço Monsanto）もあり、常設展示でこの公園について学べます。また、中規模の公会堂、小劇場、駐車場、および小さなピクニックエリアもあります。

モンサント村にはその他にも、アルト・ダ・セラフィナ都市公園（Parque Urbano do Alto da Serafina）、カリヤウ都市公園（Parque Urbano do Calhau）、散策に最適なサン・ドミンゴス・デ・ベンフィカの森（Mata

時刻表:

;

特色とサービス:

バー;

バリアフリー案内:

fieldmaaccessoparadeficientes;

リスボンのベレン地区の海洋博物館 (Museu de Marinha) とジェロニモス修道院 (Mosteiro dos Jerónimos) に隣接して立つカルースト・グルベンキアン財団プラネタリウムは、1965年に開館し、現在、一般大衆の天文学理解発展を助けるための投影を実施する定期情報セッションを開催しています。最近再設計され、恒星投影机32台を備えた中心的天球を含む、最新装置が装備されています。

これにより天の両半球の9,000を超える星と、銀河、星団、そして星雲の映写が可能になりました。

また星座の描く図形も見るできるようになり、加えて多数の補助教育機能もあります。

その他のイベントとしては、様々な言語で行われる定期セッション、低年齢の観客向けの特別ショー、1年の数期間限定のプレゼンテーション等があります。この建物で提供されているその他のサービスには、およそ1,000のタイトルの書籍を備えた図書館、最新の機器アマチュア天文家も使用できますを装備したコンセイソン・シルバ船長天文台 (Observatório Comandante Conceição Silva) 等があります。

de São Domingos de Benfica)、アルヴィート子ども公園 (Parque Infantil do Alvíto)、モイーニョス・デ・サンタナ都市公園 (Parque Urbano dos Moinhos de Santana)、キンタ・ダ・フォンテ養樹園 (Viveiros da Quinta da Fonte) があります。

Quinta Pedagógica dos Olivais**住所:** Rua Cidade do Lobito - Olivais Sul 1800-088 Lisboa**電話:** +351 21 855 09 30 **ファックス:** +351 21 855 09 48**Eメール:** quinta.pedagogica@cm-lisboa.pt **ウェブサイト:**<http://quintapedagogica.cm-lisboa.pt/>**時刻表:**

10月~4月:火~金:午前9時~午後5時; 土日祝:午前11時 - 午後5時半。

5月~9月:火~金:午前9時~午後6時; 土日祝:午前11時~午後6時。

休:月;

オリヴァイス学習農場は、都会の子どもたちが田舎の伝統的な営みに触れたり、その地域の動物たちを観察するのに理想的な場所です。

ほかに、刺繍、パン作りやケーキ作り、チーズ作りやバター作り、陶器作り、菜園の世話やキャベツの植え付けなどが体験できます。ここでは、田舎の生活に関するあらゆる事を目にすることができます。そしてもちろん農場内を歩けば、アヒルやニワトリ、ヒツジ、ヤギ、ブタ、ロバ、そしてウシといったおなじみの動物たちが迎えてくれます。

この農場では、平日には主に学校の生徒たちを集団で受け入れています。週末は家族連れが中心となり、学習農場の利点を最大限に利用できるように毎週土曜日に異なるテーマを設けています。

都会での日常生活から離れて、違ったものに触れる絶好の場所です。